

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

- 東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
- 大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
- URL <https://www.teijin.co.jp>

2024年12月4日

トレーサビリティ管理システムの活用による循環型社会の実現に向けて オランダ「Circularise社」への出資について

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：内川 哲茂）は、このたび、ブロックチェーン（分散型台帳）を用いたトレーサビリティ管理システムを展開するオランダの Circularise B.V.（本社：Hague, Netherlands、代表：Mesbah Sabur、Jordi de Vos、以下「サーキュライズ社」）に出資することを決定しました。

2050年カーボンニュートラルに向けて、サプライチェーンのあらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図り、付加価値の最大化を目指すサーキュラーエコノミー（循環型経済）の実現が世界的に求められています。そうした中、製品が、いつ・どこで・どのような素材を用いて生産・使用・廃棄されたのかを網羅的に把握できるデジタルプロダクトパスポート（DPP）の導入が欧州で予定されており、DPPを付与した製品の流れを追跡するデジタル・トレーサビリティ・プラットフォームの普及が循環型経済の実現に欠かせないものとして注目されています。

当社は、理念体系に「地球の健康を優先し、環境を守り、循環型社会を支える」ことを掲げ、自社の事業活動に伴う環境への負の影響が最小限となるような製品・サービスの展開に努めており、業界をリードして循環型経済の実現に貢献するため、サプライチェーンのデジタル・トレーサビリティ・プラットフォームを有するパートナーを探していました。

一方で、サーキュライズ社は、「ゼロ知識証明（Zero-Knowledge Proof）（*1）」を活用した独自の「Smart Questioning」技術（*2）をベースに、匿名性と透明性を両立させた信頼性の高いトレーサビリティ管理システムを開発しており、同システムを普及に向けて協業するパートナーを探していました。

（*1）特定の情報を保有していることを、具体的な事実を一切開示せずに第三者へ明らかにする技術

（*2）サーキュライズ社が独自開発した技術で、情報の選択的かつ限定的な開示を可能にするもの

こうした中、当社は、サーキュライズ社が保有する高い技術およびノウハウと、当社の循環型経済の実現に向けた取り組みを融合させることで、サプライチェーン全体における資源の効率的かつ有効な利用を推進し、2050年カーボンニュートラルに貢献できると考え、同社への出資を決定しました。

当社は、サーキュライズ社が保有するデジタル・トレーサビリティ・プラットフォームを活用し、自社が生産する製品やサービスに関わるサプライチェーンの透明性や信頼性の向上を図ります。また、デジタル・トレーサビリティ・プラットフォームを通じて、サプライチェーン上のあらゆる製品に関わる CO₂ 排出量を把握し、環境負荷のより低い原料を調達することにより、顧客が求める循環型経済の実現に貢献する新しい製品やサービスの開発を進めます。

【サーキュライズ社 会社概要】

会 社 名	Circularise B.V. (サーキュライズ)
本 社 所 在 地	Grote Marktstraat 49 2511 BH Den Haag The Netherlands
代 表 者	Mesbah Sabur、Jordi de Vos
設 立	2016 年 7 月
事 業 内 容	トレーサビリティ管理システムおよびプラットフォームの開発
ウェブサイト	https://www.circularise.com/

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055